

# 令和2年度 一般会計予算

## 健康長寿福祉部 主要事業(細事業)説明資料

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部										
	項	01 社会福祉費	217千円	195千円	22千円	450千円	課	生活福祉課										
	目	01 社会福祉総務費																
	事	02 行旅死亡人等取扱事務																
	細事	01 行旅死亡人等取扱事務	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源										
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		217					0										
目的・趣旨	市内において、旅行中に病気になり救護者がいない方や死亡し引取者のいない方に対し、縁故者に代わって援助措置を行う。	主な財源	府負 行旅死亡人取扱費負担金 217															
事業概要	<p>身元不明により引取り手のない死亡人について、葬祭・埋葬する者がいないため、行旅病人及び行旅死亡人取扱法により、市で取扱うことが定められている。          なお、市が支出した行旅死亡人等取扱費用については、その全額が京都府から市に交付される。</p> <table border="0"> <tr> <td>○葬祭・埋葬経費及び官報への公告掲載費用（1人分）</td> <td>217千円</td> </tr> <tr> <td>・遺骨保管謝金</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td>・消耗品費</td> <td>66千円</td> </tr> <tr> <td>・官報掲載手数料</td> <td>16千円</td> </tr> <tr> <td>・火葬料、搬送料ほか</td> <td>105千円</td> </tr> </table>								○葬祭・埋葬経費及び官報への公告掲載費用（1人分）	217千円	・遺骨保管謝金	30千円	・消耗品費	66千円	・官報掲載手数料	16千円	・火葬料、搬送料ほか	105千円
○葬祭・埋葬経費及び官報への公告掲載費用（1人分）	217千円																	
・遺骨保管謝金	30千円																	
・消耗品費	66千円																	
・官報掲載手数料	16千円																	
・火葬料、搬送料ほか	105千円																	

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部															
	項	01 社会福祉費	1,567千円	1,731千円	△ 164千円	1,071千円	課	生活福祉課															
	目	01 社会福祉総務費																					
	事	03 暮らしの資金貸付事業																					
	細事	01 暮らしの資金貸付事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源															
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進						160	1,407															
目的・趣旨	<p>一時的に生活の不安定な低所得世帯、または債務整理による生活再建に際し一時的に生活が困窮している世帯に対し、暮らしのために緊急に必要なとする資金の貸付けを行い、世帯の自立を助長し、生活の安定を支援する。</p>		主な財源	諸収入	暮らしの資金貸付金元金収入			160															
事業概要	<p>○暮らしの資金貸付金 1,000千円</p> <p>申請者から利用目的や経済状況等を聴き取り調査し、貸付審査会に諮り1世帯当たり200千円を限度として、必要な資金を貸し付ける。</p> <p>&lt;参考&gt;貸付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年1月まで</td> <td>1件</td> <td>45千円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>7件</td> <td>890千円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>10件</td> <td>1,000千円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>8件</td> <td>800千円</td> </tr> </tbody> </table>		年 度	件 数	金 額	令和2年1月まで	1件	45千円	平成30年度	7件	890千円	平成29年度	10件	1,000千円	平成28年度	8件	800千円		○事務消耗品 2千円				
年 度	件 数	金 額																					
令和2年1月まで	1件	45千円																					
平成30年度	7件	890千円																					
平成29年度	10件	1,000千円																					
平成28年度	8件	800千円																					
	<p>○貸付金管理台帳システム委託料 515千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・更新委託料 385千円</li> <li>・保守委託料 130千円</li> </ul> <p>暮らしの資金借入者の返済状況などをシステムにより管理</p>			○納付書及び督促状印刷費 50千円																			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	22,170千円		22,739千円		△ 569千円		22,027千円			課
	目	01 社会福祉総務費										
	事	05 民生委員・児童委員活動事業										
	細事	01 民生児童委員活動事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進			12,772								9,398
目的・趣旨	民生児童委員活動を支援するため、費用弁償等の活動費、地域福祉活動促進費等の補助金を交付し、民生児童委員活動の充実を図る。		主な財源	府補	民生委員・児童委員活動費補助金							11,800
				府補	民生児童委員協議会会長活動費補助金							71
				府補	民生児童委員協議会地域福祉活動促進費補助金							901
事業概要	○旅費	27千円	○民生委員・児童委員活動費補助金		21,420千円							
	・普通旅費	6千円	・活動費（府補助金） 59,000円×200人		11,800千円							
	・研修会随行旅費	21千円	・活動費（市補助金） 42,970円×200人		8,594千円							
	○需用費	160千円	・会長活動費（府補助金） 11,920円×6人		72千円							
	・消耗品費（参考資料代）	104千円	・会長活動費（市補助金） 8,700円×6人		52千円							
	・燃料費（研修会等マイクロバス、公用車燃料代）	56千円	・地域福祉活動促進費（府補助金）6民児協		902千円							
	○委託料	379千円										
	・研修会等マイクロバス運転委託料											
	○使用料及び賃借料	184千円										
	・バス借上料（全員研修会）	140千円										
・会場使用料	39千円											
・有料道路通行料	5千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	816千円	796千円	20千円	786千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事	06 援護事業						
	細事	01 戦没者追悼事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進			129				687
目的・趣旨	<p>戦没者を追悼し、平和を祈念するため、全国戦没者追悼式及び京都府戦没者追悼式へ参列するとともに、京丹後市戦没者追悼式を開催する。</p> <p>また、戦没者等の遺族に対する第十一回特別弔慰金の申請受付事務を行う。</p>		主な財源	府補 援護事務交付金 129				
事業概要	<p>○全国戦没者追悼式（参列者旅費：市内～京都市内） 87千円</p> <p>開催日：8月15日</p> <p>開催場所：日本武道館（東京都）</p> <p>参加者：京丹後市の戦没者遺族8人（予定）</p> <p>○京都府戦没者追悼式（同行職員旅費） 4千円</p> <p>開催日：10月上旬</p> <p>開催場所：京都国際会館（京都市）</p> <p>参加者：京丹後市の戦没者遺族99人（予定）</p> <p>○京丹後市戦没者追悼式 629千円</p> <p>開催日：11月上旬</p> <p>開催場所：アグリセンター大宮</p> <p>参加者：戦没者遺族200人程度</p> <p>・消耗品費（祭壇等）、燃料費（送迎バス） 196千円</p> <p>・クリーニング手数料、郵送料 58千円</p> <p>・看板・標柱書換手数料、音響・照明操作手数料 90千円</p>			<p>・バス運転委託料 27千円</p> <p>・送迎バス借上料 258千円</p> <p>○戦没者等の遺族に対する特別弔慰金受付事務経費 74千円</p> <p>基準日：令和2年4月1日</p> <p>請求期間：令和2年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>請求者：約1,000人</p> <p>額面：25万円（5年償還の記名国債）</p> <p>・消耗品費（ファイル等） 6千円</p> <p>・通知書等郵送料 68千円</p> <p>○その他経費 22千円</p> <p>・普通旅費（事務担当者会議）</p>				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	71,264千円	66,840千円	4,424千円	67,500千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事	08 社会福祉協議会活動助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
	細事	01 社会福祉協議会運営費補助金						71,264
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進							
目的・趣旨	京丹後市社会福祉協議会事務職員の人件費の補助を行うことで、円滑な協議会運営を支援し、地域福祉活動の充実を図る。		主な財源					
事業概要	○社会福祉協議会運営費補助金 71,264千円 本所（弥栄支所含む）及び5支所の社会福祉協議会事務職員の人件費  <事務職員人数内訳> 職員17人（正職員15人、嘱託職員2人）							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	400千円	400千円	0千円	2,486千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事	09 災害見舞金等事業						
	細事	01 災害見舞金等事業					国庫支出金	府支出金
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進							400

目的・趣旨	災害（風水害・火災等）により被災された市民に対し、見舞金等を支給する。	主な財源	
-------	-------------------------------------	------	--

事業概要	<p>○災害見舞金 400千円 京丹後市災害見舞金等支給要綱に基づき、被害状況に応じ見舞金を支給する。</p> <p>&lt;区分別見舞金額一覧&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">火災等</td> <td rowspan="2">住家</td> <td>全焼・全壊</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td>半焼・半壊</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">部分焼・部分壊</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">床上浸水</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">非住家</td> <td colspan="2">全焼・全壊</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">半焼・半壊</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">部分焼・部分壊</td> <td>10千円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		金 額	火災等	住家	全焼・全壊	50千円	半焼・半壊	30千円	部分焼・部分壊		20千円	床上浸水		20千円	非住家	全焼・全壊		30千円	半焼・半壊		20千円	部分焼・部分壊		10千円
区 分		金 額																								
火災等	住家	全焼・全壊	50千円																							
		半焼・半壊	30千円																							
	部分焼・部分壊		20千円																							
	床上浸水		20千円																							
非住家	全焼・全壊		30千円																							
	半焼・半壊		20千円																							
	部分焼・部分壊		10千円																							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部							
	項	01 社会福祉費	1,020千円		1,520千円		△ 500千円		5,343千円										
	目	01 社会福祉総務費																	
	事	09 災害見舞金等事業																	
	細事	02 地域再建被災者住宅等支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源											
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進			686					334										
目的・趣旨	平成29年台風18号により、住宅が一部損壊・床上浸水の被害を受けた市民が行う被災住宅の再建等を、府の補助制度を活用した支援を行う。		主な財源	府補	地域再建被災者住宅等支援補助金						666								
				府補	地域再建被災者住宅等利子補給補助金						20								
事業概要	○地域再建被災者住宅等支援補助金		1,000千円																
	被災住宅の再建等に要する経費の一部を支援する。 補助率：住宅再建経費の1/3																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>被害区分</th> <th>被災住宅の再建方法</th> <th>補助金限度額</th> <th>件数</th> <th>補助金所要額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一部損壊・床上浸水</td> <td>建替え・購入・補修</td> <td>500千円</td> <td>2件</td> <td>1,000千円</td> </tr> </tbody> </table>		被害区分	被災住宅の再建方法	補助金限度額	件数	補助金所要額	一部損壊・床上浸水	建替え・購入・補修	500千円	2件	1,000千円							
被害区分	被災住宅の再建方法	補助金限度額	件数	補助金所要額															
一部損壊・床上浸水	建替え・購入・補修	500千円	2件	1,000千円															
※申請期限：令和2年10月31日まで																			
○地域再建被災者住宅等利子補給補助金		20千円																	
被災住宅の再建等に要する住宅金融支援機構の災害復興融資（建設・改良資金の借入れ）に対する利子補給を行う。 20千円×1件＝20千円 補助率：10/10 補助対象期間：60月																			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	498千円	0千円	498千円	0千円	課	生活福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事	10 健康と福祉のまちづくり審議会事業							
	細事	01 健康と福祉のまちづくり審議会事業					国庫支出金	府支出金	市債
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進							498	
目的・趣旨	第8期高齢者保健福祉計画及び第6期障害福祉計画について、健康と福祉のまちづくり審議会を設置し、調査研究・審議を行うもの。		主な財源						
事業概要	○健康と福祉のまちづくり審議会経費 498千円 ・審議会委員報酬 428千円 審議会 4千円×14人×3回 4千円×2人×1回 高齢者福祉部会 4千円×7人×5回 障害者福祉部会 4千円×7人×4回 ・費用弁償 65千円 ・消耗品費（ファイル等） 5千円  <健康と福祉のまちづくり審議会> 委員数：14人 任期：令和2年4月～令和3年3月 審議事項：第8期高齢者保健福祉計画（令和3～5年度） ：第6期障害福祉計画（令和3～5年度）								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	11,708千円		24,738千円		△ 13,030千円		12,284千円			課
	目	01 社会福祉総務費										
	事	11 峰山総合福祉センター管理事業										
	細事	01 峰山総合福祉センター管理事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進							485	11,223			
目的・趣旨	福祉事務所としての峰山総合福祉センターの維持管理のほか、市民や各種団体に会議・イベント等で幅広く活用していただけるよう設備機能を維持管理する。		主な財源	使用料	公有財産使用料						39	
				使用料	峰山総合福祉センター使用料						435	
				諸収入	職員労働組合事務所水道使用料負担金						11	
事業概要	○センター維持管理経費		11,708千円									
	・消耗品費（清掃・衛生消耗品、蛍光灯ほか）		98千円									
	・燃料費（冷暖房用灯油代）		1,472千円									
	・光熱水費（電気、上下水道）		4,333千円									
	・修繕料（コミュニティホール照明器具交換ほか）		841千円									
	・通信運搬費（FAX通信料、火災通報用回線通信料）		120千円									
	・火災保険料		38千円									
	・手数料（貯水槽法定検査、地下タンク検査）		116千円									
	・日直代行業務委託料（業務時間外、休日・祝日等貸館対応）		1,454千円									
	・施設清掃委託料（センター内清掃）		441千円									
	・設備維持管理及び保守点検業務委託料 （エレベーター保守、自家用電気工作物保安全管理、消防設備点検ほか）		2,305千円									
	・庭木剪定及び病害虫防除委託料		120千円									
	・土地借上料（駐車場）		350千円									
・清掃用具借上料		20千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	312千円	446千円	△ 134千円	1,695千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事	13 災害時要配慮者支援事業						
	細事	01 災害時要配慮者支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進							312
目的・趣旨	<p>災害時要配慮者避難支援プランに基づき、災害時に支援を要する要配慮者避難支援体制を確立することを目的に、台帳の定期更新等を実施するとともに、関係機関との情報共有を図り、災害に備えた地域の協力体制づくりを推進する。</p>		主な財源					
事業概要	<p>○消耗品費 30千円</p> <p>○通信運搬費 150千円 定期更新等により、更新後の台帳を区長・支援者等に郵送するもの</p> <p>○災害時要配慮者支援システム保守委託料 132千円</p> <p>(参考) 避難行動要支援者登録者数：1,478人（令和2年1月末現在）</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	11,811千円	13,393千円	△ 1,582千円	12,424千円					課	生活福祉課	
	目	01 社会福祉総務費											
	事	18 暮らしとしごと寄り添い支援事業											
	細事	01 自立相談支援事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進	8,665								248		2,898	
目的・趣旨	<p>くらしやしごとに関して幅広い相談支援体制を整え、多様で複合的な問題を抱える生活困窮者に対して、個別的、包括的、かつ計画的な伴走型の支援によって自立の促進を図るとともに、生活困窮者支援を通じた地域内外のネットワークの構築により、支え合い、助け合う地域づくりを推進する。</p>	主な財源	使用料	公有財産使用料	29								
			国負	生活困窮者自立支援負担金	8,665								
			諸収入	寄り添い支援総合棟 <sup>※</sup> -センター-光熱水費負担金	219								
事業概要	○自立相談支援員（会計年度任用職員）任用経費（3人）	9,451千円											
	○その他経費	2,360千円											
	・自立相談支援員研修等旅費、職員旅費ほか	306千円											
	・通信運搬費（電話、光ネットワーク、郵便）	557千円											
	・相談支援等公用車経費（自動車借上、保険、修繕、燃料費）	530千円											
	・消耗品（コピー料、事務消耗品）	298千円											
	・光熱水費、灯油・ガス代	596千円											
	・施設修繕料	20千円											
	・コピー機借上料	9千円											
・ソフトウェア使用料（ウィルス対策ソフト）	44千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	817千円	811千円	6千円	0千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事	18 暮らしとしごと寄り添い支援事業						
	細事	02 離職者等支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進	584						233
目的・趣旨	<p>離職等により経済的に困窮し、住宅喪失又は住宅喪失のおそれのある方に対して住居の確保のために住居費を支給し、また、住居を喪失している方に対しては、緊急一時的に宿泊場所を提供するなど、再就労に向けた支援を行う。</p>		主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金	364		
				国補	生活困窮者自立支援補助金	220		
事業概要	○離職者住宅支援給付事業補助金		486千円					
	・新規申請分（54千円 × 1件 × 3か月）		162千円					
	・延長申請分（54千円 × 1件 × 3か月）		162千円					
	・再延長申請（54千円 × 1件 × 3か月）		162千円					
	※最大9か月							
○一時生活支援		331千円						
<p>市内の旅館との賃貸借契約により、必要時に居室を借り上げて宿泊と昼食を提供する。</p>								
・施設利用料								
6,105円（1泊2食） × 50泊		306千円						
・扶助費（生活困窮者一時生活支援給付費）								
495円（1食） × 50食		25千円						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	20,787千円	20,462千円	325千円	20,405千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事	18 暮らしとしごと寄り添い支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
	細事	03 就労準備支援事業	13,850					6,937
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進							
目的・趣旨	<p>「黒部の居場所ひまわり」を拠点に、直ちに一般就労することが困難な生活困窮者及び生活保護受給者に対して、就労への準備として生活習慣の形成や社会性などの基礎能力や事業所等での就労訓練・体験などによる技術や知識の習得及び個々の適正の見極め等を計画的かつ一貫して支援する。</p> <p>また、基礎能力の習得の場面において、家計に課題を抱える対象者へは、家計改善支援事業として、家計の再生に向けた支援を就労準備支援と一体的に実施する。</p>		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 13,850				
事業概要	○自立相談支援員（会計年度任用職員）任用経費（2人）		6,303千円					
	○就労準備支援事業委託料		13,602千円					
	・通所型訓練による就労準備支援事業							
	①就農促進事業（農林業に関連した体験型訓練）		7,624千円					
	②農林業以外の一般就労訓練事業		5,876千円					
	・短期訓練による就労準備支援事業（合宿型就労体験）		102千円					
	京都自立就労サポートセンター等事業所の開催する短期訓練に参加し、一般就労に向けたスキルアップを図る。							
	○その他経費		882千円					
	・就労支援員研修等旅費		51千円					
	・消耗品費（コピー用紙、事務消耗品）		76千円					
	・燃料費、光熱水費		597千円					
	・施設等維持管理経費（保険料、修繕料、保守委託料ほか）		158千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	2,889千円	2,946千円	△ 57千円	2,571千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事	18 暮らしとしごと寄り添い支援事業						
	細事	04 子どもの学習支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進	1,442						1,447
目的・趣旨	<p>貧困の連鎖を防止するため、生活保護受給世帯の子どもを中心に、学習支援員が対象世帯に直接訪問し、子どもの学習支援と併せて家庭の生活環境改善や養育支援を行う。</p>	主な財源	国補	生活困窮者自立支援補助金				1,442
事業概要	<p>○学習支援員（会計年度任用職員）任用経費（2人）</p> <p>○その他経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（学習用教材）</li> <li>・ソフトウェア使用料（ウィルス対策ソフト）</li> </ul>	<p>2,870千円</p> <p>19千円</p> <p>10千円</p> <p>9千円</p>						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	1,800千円	1,800千円	0千円	0千円	課	長寿福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事	19 介護福祉士養成奨学金貸与事業							
	細事	01 介護福祉士養成奨学金貸与事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり							1,800	
目的・趣旨	市の福祉体制の充実を図るため、本市域の福祉施設において介護福祉士として従事しようとする意思を有する者に対して奨学金を貸与する。		主な財源						
事業概要	<p>○介護福祉士養成奨学金貸与金 1,800千円</p> <p>介護福祉士養成学校等の修学に要する資金として、奨学金を貸与する。</p> <p>月額50千円×12月×3人=1,800千円</p> <p>対象者：介護福祉士を養成する学校等に入学又は在学中の者</p> <p>貸与額：月額5万円（最大2年間）</p> <p>返還の免除：介護福祉士の資格を取得し、京丹後市内の介護事業所や障害福祉サービス事業所に一定期間勤務した場合は、貸与金の返還を免除する。</p>								



予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	9,694千円	9,563千円	131千円	9,110千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事	50 社会福祉総務一般経費						
	細事	01 社会福祉総務一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進	4						9,690
目的・趣旨	福祉事務所運営を円滑に行うための経費や、母子寡婦福祉会、障害者団体などの活動に対する助成を行うことにより、ひとり親家庭等の自立や障害者の社会参加を促進し福祉の向上を図る。	主な財源	国委	厚生労働統計調査事務委託金				4
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会福祉業務運営に係る一般経費 8,169千円</li> <li>・福祉事務所共通物品購入経費 4,150千円 (事務用品、封筒、事務機器消耗品、備品購入費ほか)</li> <li>・公用車(17台)の維持管理経費 3,535千円 (修繕料、燃料費、自動車登録手数料、保険料ほか)</li> <li>・職員旅費(会議ほか) 270千円</li> <li>・近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会負担金 8千円</li> <li>・講習会受講負担金 69千円</li> <li>・安全運転管理者講習会負担金、運転経歴証明書手数料 11千円</li> <li>・防火管理者講習会受講負担金 5千円</li> <li>・ごみ持込処理手数料 56千円</li> <li>・母子家庭奨学金申請書に関する通知書等郵送料 65千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会福祉団体事業補助金 1,525千円</li> <li>・母子寡婦福祉会活動補助金 500千円</li> <li>・障害者団体活動補助金 1,025千円</li> </ul>						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	3,259千円	3,400千円	△ 141千円	3,697千円	課	障害者福祉課
	目	02 障害者福祉費						
	事	01 通所費助成事業						
	細事	01 通所費助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進							3,259
目的・趣旨	<p>障害者の生活指導、職業訓練の場である共同作業所等の通所に必要な交通費を助成することで、利用者の経済的負担を軽減し、地域や社会への参加と自立を図る。</p>		主な財源					
事業概要	<p>○共同作業所等通所費助成金 3,259千円</p> <p>申請見込数：12事業所、67人 助成見込額：3,259千円（4,053円/月×67人×12月）</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	28,153千円	27,904千円	249千円	27,051千円	課	障害者福祉課
	目	02 障害者福祉費						
	事	02 障害者等手当支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
	細事	01 障害者等手当支給事業	21,114					7,039
基本計画	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進							
目的・趣旨	常時介護の必要な在宅重度障害児者への手当支給により経済的負担を軽減し、障害者福祉の向上を図る。		国負 主な財源	特別障害者手当等給付費負担金				21,114
事業概要	○障害児福祉手当給付費 支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳未満の方 給付額：14,880/月 給付見込：延べ348人		5,179千円					
	○特別障害者手当給付費 支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳以上の方 給付額：27,350円/月 給付見込：延べ840人		22,974千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,552千円	1,560千円	△ 8千円	1,256千円	課	障害者福祉課
	目	02 障害者福祉費						
	事	03 じん臓機能障害者通院交通費助成事業						
	細事	01 じん臓機能障害者通院交通費助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進							1,552
目的・趣旨	人工透析治療を行うため頻回に通院治療を必要とする透析患者が、公共交通機関や自家用車を利用して通院する場合、その交通費を助成し、経済的負担の軽減を図る。		主な財源					
事業概要	○じん臓機能障害者通院交通費助成金 対象者：透析治療による医療を受けるため、公共交通機関又は自家用車を利用して通院している透析患者 申請見込人数：33人/月 助成額：通院に要した交通費について2分の1の額 （1か月当たり5,000円上限） ※ 自家用車利用の場合の交通費は、医療機関までの距離が片道20km以上で、公共交通機関では通院しがたいと認められる場合に、医療機関までの往復の距離に25円を乗じて得た額		1,552千円					

予算科目	款	03 民生費		本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費		1,631,039千円	1,551,798千円	79,241千円	1,571,171千円		課	障害者福祉課
	目	02 障害者福祉費								
	事	05 障害福祉サービス事業								
	細事	01 障害福祉サービス事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
基本計画	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		810,806	407,507					412,726	
目的・趣旨	障害のある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、一人ひとりの状態に合った障害福祉サービスの給付その他の支援を行い、障害者福祉を推進する。		主な財源	国負	介護給付・訓練等給付費負担金					781,164
				国負	障害児通所給付費負担金					29,642
				府負	介護給付・訓練等給付費負担金					390,582
				府負	障害児通所給付費負担金					14,821
				府補	障害者福祉サービス等利用支援事業費補助金					1,772
				府補	医療的ケア児者等福祉サービス利用等促進事業補助金					332
事業概要	○審査支払事務手数料		2,356千円	○障害福祉サービス介護給付・訓練等給付費		1,534,725千円				
	介護給付費等支払に係る国保連合会事務手数料			・介護給付分（居宅介護・生活介護・施設入所等）		1,007,179千円				
	○障害者虐待緊急保護委託料		13千円	・訓練等給付分（就労支援・グループホーム等）		507,184千円				
	障害者虐待に係る緊急保護措置費用			・特定障害者特別給付費（低所得者の施設利用分）		20,362千円				
	○障害者福祉サービス等事業所への助成		2,926千円	○特例介護給付・訓練等給付費（基準該当事業所利用分）		1,049千円				
	・最重度強度行動障害者特別支援補助金		2,261千円	○高額障害福祉サービス費（複数サービス・他制度併給分等）		179千円				
	・医療型短期入所受入体制強化事業補助金		600千円	○障害者福祉サービス等利用支援費（自己負担緩和分）		3,839千円				
	・医療型ケア児等短期入所初期アセスメント事業補助金		35千円	○障害児支援費（児童発達支援・放課後デイサービス等）		50,935千円				
	・医療的ケア児等相談支援調整事業補助金		30千円	○計画相談支援費		34,728千円				
	○障害者福祉サービス等利用支援負担金		289千円							
京都府自立支援医療利用者負担事業（精神通院医療分）市負担分										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	22,477千円		21,273千円		1,204千円		23,689千円			課
	目	02 障害者福祉費										
	事	06 自立支援医療事業										
	細事	01 自立支援医療事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
基本計画	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進	11,115	5,657				5,705					
目的・趣旨	障害児者等が障害を除去又は軽減するための医療を受けた場合、必要な医療費を公費で負担し、経済的負担の軽減を図る。		主な財源	国負	障害者自立支援医療費負担金	11,115						
				府負	障害者自立支援医療費負担金	5,557						
				府補	障害者自立支援医療特別対策事業費補助金	100						
事業概要	○自立支援医療（更生医療）給付費		8,300千円	○自立支援医療特別対策事業給付費		200千円						
	対象医療：身体障害者手帳に記載のある障害を除去又は軽減するための、心臓や関節の手術、血液透析など			対象医療：呼吸器・直腸・膀胱機能障害3級の手帳所持者が、在宅酸素療法、直腸・膀胱機能障害の原因疾病の治療をするもの								
	財源内訳：国1/2、府1/4			財源内訳：府1/2								
○自立支援医療（育成医療）給付費		500千円	○自立支援医療（更生医療）審査支払事務手数料		30千円							
対象医療：体に障害がある又は障害が残ると思われる病気にかかっている18歳未満の児童が、手術等を行うことでその治療効果が期待できるもの			○自立支援医療（育成医療）審査支払事務手数料		5千円							
財源内訳：国1/2、府1/4			○自立支援医療（療養介護医療）審査支払事務手数料		8千円							
○自立支援医療（療養介護医療）給付費		13,430千円	○自立支援医療特別対策事業審査支払事務手数料		4千円							
対象医療：障害福祉サービスの療養介護の支給決定を受けた者に係る医療												
財源内訳：国1/2、府1/4												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額	増減額	参考H30決算額		部	健康長寿福祉部																			
	項	01 社会福祉費	11,225千円		13,188千円	△ 1,963千円	10,672千円			課	障害者福祉課																		
	目	02 障害者福祉費																											
	事	07 補装具事業																											
	細事	01 補装具事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																					
基本計画	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進	5,612	2,806				2,807																						
目的・趣旨	身体障害者及び身体障害児の身体機能を補完又は代替する補装具を給付し、日常生活及び社会生活を支援する。		主な財源	国負	障害児者補装具給付費負担金					5,612																			
				府負	障害児者補装具給付費負担金					2,806																			
事業概要	○障害児者補装具給付費 11,225千円 身体障害児者の補装具の購入、修理又は借受に係る費用を支給する。 ※基準額の原則1割が自己負担であるが、身体障害児の補装具に係る自己負担分については、市の独自施策として全額公費にて給付する。																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>購入</th> <th>修理</th> <th>借受</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害者</td> <td>5,926千円</td> <td>1,345千円</td> <td>0千円</td> <td>7,271千円</td> </tr> <tr> <td>障害児</td> <td>3,714千円</td> <td>156千円</td> <td>84千円</td> <td>3,954千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,640千円</td> <td>1,501千円</td> <td>84千円</td> <td>11,225千円</td> </tr> </tbody> </table>			購入	修理	借受	合計	障害者	5,926千円	1,345千円	0千円	7,271千円	障害児	3,714千円	156千円	84千円	3,954千円	合計	9,640千円	1,501千円	84千円	11,225千円							
	購入	修理	借受	合計																									
障害者	5,926千円	1,345千円	0千円	7,271千円																									
障害児	3,714千円	156千円	84千円	3,954千円																									
合計	9,640千円	1,501千円	84千円	11,225千円																									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	152,461千円	157,174千円	△ 4,713千円	160,889千円	課	障害者福祉課
	目	02 障害者福祉費						
	事	08 地域生活支援事業						
	細事	01 地域生活支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進	30,690	15,485		2,000		104,286	
目的・趣旨	障害のある方が地域の中で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、総合的に支援する体制をつくり、障害者福祉の向上を図る。		主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	30,690		
			府補	障害者地域生活支援事業費補助金	15,346			
			府補	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業費補助金	17			
			府補	軽・中等度難聴児支援事業費補助金	122			
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金	2,000			
事業概要	<b>【市町村必須事業】</b> ○障害者相談支援事業 17,200千円 障害福祉サービスの利用支援等（相談支援事業所2事業所へ委託） ○日常生活用具給付事業 19,496千円 重度障害者等に、日常生活上の利便性を高めるための用具を給付 ○移動支援事業 9,801千円 屋外移動困難な障害者等が社会生活上不可欠な外出等に支援員を派遣 ○障害児通学支援事業 2,396千円 児童が聾学校に通学する際に同行する支援員を派遣 ○地域活動支援センター事業 50,000千円 創作的活動等の機会の提供、社会との交流を促進するための支援 ○成年後見制度利用等経費 965千円 成年後見制度の申立経費、後見人等の報酬を助成 <b>【市町村任意事業ほか】</b> ○日中一時支援事業 44,614千円 日中活動の場の提供・一時預かり見守りなどを実施		○福祉タクシー利用料・ガソリン費用助成事業 5,491千円 タクシー利用料金又は自動車ガソリン等の代金の一部を助成 ○難聴児補聴器購入費等助成金 246千円 身体障害者手帳交付とならない18歳未満の難聴児で医師が必要性を認めたものに対し、購入等費用の一部を助成 ○その他の事業 2,252千円 ・身体障害者訪問入浴事業 1,061千円 ・生活サポート事業（在宅障害者に居住介護従事者等を派遣） 24千円 ・生活支援事業（障害者の日常生活上必要な訓練等を実施） 29千円 ・精神障害者社会復帰事業経費（2グループ・毎月教室開催） 40千円 ・自動車運転免許取得・改造助成金 400千円 ・福祉機器等購入助成金 500千円 ・小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費 35千円 ・障害者虐待防止対策経費（専門職派遣謝金） 25千円 ・京都府北部障害者歯科診療所運営費等補助金 138千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	6,344千円		6,485千円		△ 141千円		6,245千円			課
	目	02 障害者福祉費										
	事	09 障害者就労支援事業										
	細事	01 障害者就労支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
基本計画	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		2,300		2,000		2,044					
目的・趣旨	障害者の就労を支援する事業を実施し、就労及び雇用の促進を図る。 また、障害者の就労意欲の向上と市民との協働を図るための情報発信の場として、障害者施設製品常設店の運営を支援する。	主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（障害者就労支援事業）					2,300			
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金					2,000			
事業概要	○障害者雇用促進リーフレット作成 4千円 企業に対する障害者雇用と実習受入を啓発・促進する制度紹介リーフレットを作成・配布する。 商工会員周知 2,500枚、関係機関等配架 500枚		○障害者施設製品販売支援事業 6,000千円 障害者施設製品の常設販売店「クリエイトショップくりくり」の運営経費の一部を助成することで、製品の販売促進や運営を支援する。									
	○障害者職場実習促進事業 340千円 障害者が一般企業等で職場実習を実施した場合に、実習を支援した福祉施設等と受け入れた企業及び実習者に奨励金を支給する。 5企業でそれぞれ10日の実習受入 ・企業実習奨励金 3千円×10日×3人 90千円 ※ 障害者雇用促進法対象企業は除く ・福祉事業所等実習奨励金 4千円×10日×5人 200千円 ・実習生実習奨励金 1千円×10日×5人 50千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	6,961千円		7,603千円		△ 642千円		0千円			
	目	02 障害者福祉費										
	事	10 心のバリアフリー促進事業										
	細事	01 心のバリアフリー促進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
基本計画	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進	1,905	952				4,104					
目的・趣旨	<p>障害の特性を理解し、地域や職場、学校等において合理的配慮の提供や手話の普及が広がるよう障害者理解の促進と啓発事業を実施する。</p> <p>また、障害の特性に合ったコミュニケーション支援を行うことにより障害者の社会参加を促進する。</p>		主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金					1,905		
		府補		障害者地域生活支援事業費補助金					952			
事業概要	<p>○心のバリアフリー促進事業 110千円</p> <p>地域、学校、事業者等向けの出前講座を実施し、障害者理解を促進する。</p> <p>・需用費（啓発リーフレット） 110千円</p> <p>○手話通訳者・要約筆記奉仕員派遣事業 300千円</p> <p>聴覚及び音声言語機能障害者に、手話通訳者や要約筆記者を派遣する。</p> <p>○手話通訳者設置事業 5,980千円</p> <p>手話通訳専任職員を設置し、聴覚障害者等の相談支援等を行う。</p> <p>○手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成事業 475千円</p> <p>手話奉仕員養成講座（基礎課程 全15回）を実施する。</p>		<p>○重度障害児者入院時コミュニケーション支援事業 96千円</p> <p>重度障害児者の入院時に、コミュニケーション支援員を派遣する。</p>									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	7,837千円		6,597千円		1,240千円		6,686千円			課
	目	02 障害者福祉費										
	事	50 障害者福祉一般経費										
	細事	01 障害者福祉一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
基本計画	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進	221						7,616				
目的・趣旨	障害者福祉に関する事業を行う上で必要となる事務経費及び障害支援区分認定審査会の運営等に関する経費	主な財源	国委	特別児童扶養手当事務委託金							221	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事務費 4,632千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体・知的・精神障害者相談員報償金（30,500円×15人） 458千円</li> <li>・自立支援協議会研修会講師報償金 100千円</li> <li>・旅費（相談員費用弁償、会議・研修等の出張旅費） 285千円</li> <li>・需用費（受給者証用紙、支援ファイル用紙、燃料費ほか） 203千円</li> <li>・特別児童扶養手当関係郵便代 79千円</li> <li>・火災保険料、ボランティア保険料、クリーニング代 44千円</li> <li>・委託料（システム更新・保守） 1,495千円</li> <li>・バス運転委託料（障害者のつどい、相談員研修会ほか） 102千円</li> <li>・有料道路通行料（行事、会議出席） 30千円</li> <li>・使用料（ソフトウェア使用） 774千円</li> <li>・あみの福祉会桃山の里用地借上料 862千円</li> <li>・丹後視力障害者福祉センター後援会負担金 200千円</li> </ul> </li> <li>○障害支援区分の認定に関する審査会運営経費 3,205千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・審査会委員報酬（16,100円/月×5人×12か月） 966千円</li> <li>・旅費（費用弁償、認定調査旅費） 64千円</li> <li>・需用費（審査会運営消耗品費） 46千円</li> <li>・役務費（審査会資料郵送代、医師意見書作成手数料） 837千円</li> <li>・委託料（障害支援区分認定調査） 1,231千円</li> <li>・使用料（障害支援区分調査時有料道路通行料） 61千円</li> </ul> </li> </ul>											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部																					
	項	01 社会福祉費	26,937千円	27,185千円	△ 248千円	25,419千円	課	長寿福祉課																					
	目	03 高齢者福祉費																											
	事	01 敬老祝い事業																											
	細事	01 敬老祝い事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																					
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり				21,100			5,837																					
目的・趣旨	高齢者の長寿を祝い、長年にわたる社会貢献に対して感謝するため、行政区等の団体が行う敬老会事業に対して補助金を交付するとともに、喜寿・長寿の各対象者に対し、祝い品を贈呈する。		主な財源	市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）				21,100																					
事業概要	<p>○敬老祝い品 1,143千円</p> <p>喜寿の方に祝い品を、長寿の方に祝い品及び祝い状を贈呈する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・喜寿（77歳、850人）祝い品 850千円</li> <li>・長寿（100歳、65人）祝い品及び祝い状 276千円</li> <li>・長寿祝い表彰状筆耕料 17千円</li> </ul> <p>○敬老会補助金 25,794千円</p> <p>2千円 × 11,907人 + 1,980千円（定額分） = 25,794千円</p> <p>※75歳以上の対象者1人当たり2千円＋実施主体の規模に応じた定額分を加算する。定額分は、対象者が100人までは一律10,000円とし、100人を超え50人超える毎に5,000円増額する。</p>		<p>&lt;敬老祝い事業実施主体（開催単位）&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政区（または2以上の地区連合体）</li> <li>・老人福祉施設</li> </ul> <p>&lt;敬老会参加対象者数、実施主体数&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,394人</td> <td>1,751人</td> <td>2,962人</td> <td>1,366人</td> <td>1,193人</td> <td>2,241人</td> <td>11,907人</td> </tr> <tr> <td>38</td> <td>18</td> <td>23</td> <td>39</td> <td>18</td> <td>12</td> <td>148</td> </tr> </tbody> </table>						峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	2,394人	1,751人	2,962人	1,366人	1,193人	2,241人	11,907人	38	18	23	39	18	12	148
峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																							
2,394人	1,751人	2,962人	1,366人	1,193人	2,241人	11,907人																							
38	18	23	39	18	12	148																							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	146,187千円	154,326千円	△ 8,139千円	149,335千円	課	長寿福祉課
	目	03 高齢者福祉費						
	事	02 老人保護措置事業						
	細事	01 老人保護措置事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり						31,330	114,857
目的・趣旨	<p>老人福祉法に基づき、65歳以上の方で、家族や住居の状況、経済的理由等により、居宅における生活の継続が困難な方に対し、養護老人ホーム等への入所措置を行うことにより、生きがいを持てる健全で安らかな生活を保障する。</p>		主な財源	負担金 老人福祉施設措置費負担金 31,330				
事業概要	<p>老人福祉法に基づき、養護老人ホーム等へ入所措置を行う。</p> <p>○一般事務費 67千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入所判定委員会委員謝金及び費用弁償 25千円</li> <li>・職員旅費、有料道路通行料（施設入退所立会い等） 31千円</li> <li>・印刷製本費（督促状） 11千円</li> </ul> <p>○養護老人ホーム入所措置費 146,120千円</p> <p>入所施設：4施設 入所者数：65人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務費 100,047千円</li> <li>・一般生活費 40,885千円</li> <li>・冬期加算 631千円</li> <li>・期末加算 293千円</li> <li>・被服費加算 65千円</li> <li>・介護保険料加算 134千円</li> <li>・介護サービス利用者負担加算 4,065千円</li> </ul>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	7,026千円		7,422千円		△ 396千円		7,344千円			
	目	03 高齢者福祉費										
	事	03 老人クラブ活性化支援事業										
	細事	01 老人クラブ活性化支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり			3,763					3,263			
目的・趣旨	老人クラブの活動に対して助成を行うことにより、老人クラブの育成、高齢者の生きがいづくり及び健康づくりを図り、高齢者の生きがいづくりと社会参加を推進する。		府補	老人クラブ 助成事業費補助金 3,763								
事業概要	○老人クラブ活性化支援補助金 7,026千円 ・老人クラブ連合会活動促進事業費補助金 342千円 72円×2,050人+194,000円 ・老人クラブ活動費補助金 4,144千円 3,880円×89クラブ×12月 ・友愛訪問活動事業補助金 60千円 介護施設等への訪問慰問 ・世代間交流事業補助金 60千円 市内の園児や児童生徒とスポーツや昔の遊等を通じて交流を図る。 ・健康づくり事業補助金 520千円 スポーツ大会等を通じて会員の生きがいづくりや健康づくりに取り組むとともに、会員以外の高齢者の参加も促す。 ・啓発・広報広聴促進事業補助金 520千円 機関紙を通じて活動紹介、啓発、意見交換を行う。		・老人クラブ事務局員賃金補助金（1人分） 1,200千円 ・老人クラブ連合会運営補助金（研修会等参加補助） 180千円									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部												
	項	01 社会福祉費	11,224千円	12,931千円	△ 1,707千円	8,961千円	課	長寿福祉課												
	目	03 高齢者福祉費																		
	事	04 福祉有償運送運営助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源												
	細事	01 福祉有償運送運営助成事業		4,100		3,000		4,124												
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり																			
目的・趣旨	福祉有償運送の実施を支援することにより、在宅の高齢者や障害者が住み慣れた地域で自立した生活を営めるよう外出を支援し、地域福祉の向上を図る。		主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（福祉有償運送運営助成事業）				4,100											
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金				3,000											
事業概要	○福祉有償運送事業費補助金 11,224千円		<p>福祉有償運送事業は、営利を目的としないことを前提に許可を受けて実施するという事業の性質上、利用料収入だけでは事業運営が困難であることや、地域福祉における事業の必要性和重要性を考慮して、事業が安定して実施できるよう、京丹後市社会福祉協議会が行う当該事業に対し必要な財政支援を行う。</p> <table border="1"> <tr> <td>①利用料収入</td> <td>5,520千円</td> </tr> <tr> <td>②支出合計</td> <td>16,744千円</td> </tr> <tr> <td>（内訳）人件費</td> <td>9,875千円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>8千円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>6,861千円</td> </tr> <tr> <td>福祉有償運送事業費補助金（②－①）</td> <td>11,224千円</td> </tr> </table>						①利用料収入	5,520千円	②支出合計	16,744千円	（内訳）人件費	9,875千円	事務費	8千円	事業費	6,861千円	福祉有償運送事業費補助金（②－①）	11,224千円
	①利用料収入	5,520千円																		
②支出合計	16,744千円																			
（内訳）人件費	9,875千円																			
事務費	8千円																			
事業費	6,861千円																			
福祉有償運送事業費補助金（②－①）	11,224千円																			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	85千円	85千円	0千円	0千円	課	長寿福祉課
	目	03 高齢者福祉費						
	事	05 生活管理指導事業						
	細事	01 生活管理指導事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり							85
目的・趣旨	生活習慣などにより社会生活の適応が困難な高齢者に対して、養護老人ホーム等（満寿園、丹後園）で短期間の宿泊を通じて日常生活の指導及び支援をすることにより、自立した生活の助長を図る。		主な財源					
事業概要	○生活管理指導事業委託料 85千円 ・生活保護世帯以外の世帯分 58千円 (2,080円×14日×2件) ・生活保護世帯分 27千円 (3,810円×7日×1件)  利用対象者：概ね65歳以上、介護保険法の介護給付及び予防給付の対象にならない方 利用者負担：1日につき1,730円（生活保護世帯を除く）で、直接、委託事業所に納付する。							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	17,923千円	18,000千円	△ 77千円	16,261千円	課	長寿福祉課
	目	03 高齢者福祉費						
	事	06 介護サービス利用負担軽減事業						
	細事	01 介護サービス利用負担軽減事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		13,441					4,482
目的・趣旨	社会福祉法人等により被保険者に提供される介護保険サービス等の利用者負担について、低所得等の一定基準を満たしている生活困窮者の負担を軽減し、高齢者福祉の増進を図る。	主な財源	府補	介護保険事業費補助金				13,441
事業概要	<p>○社会福祉法人等利用者負担軽減助成金 17,923千円</p> <p>低所得で生計の維持が困難である者の介護保険サービスの利用について、社会福祉法人等が利用者負担額の軽減を行う場合に、その軽減した額に対して、市が一部を助成する。</p> <p>軽減対象認定者数：521人</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額	増減額	参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	14,004千円		15,228千円	△ 1,224千円	33,087千円			課
	目	03 高齢者福祉費								
	事	07 高齢者福祉施設整備助成事業								
	細事	01 老人福祉施設建設資金借入金償還補助金	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		14,004							

目的・趣旨	法人経営の安定と老人福祉施設の充実を図るため、社会福祉法人の施設整備に係る借入金等の返済の一部を助成する。		主な財源

事業概要	○老人福祉施設建設資金借入金償還補助金		14,004千円																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助施設等</th> <th>補助金額</th> <th>償還終了年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金</td> <td>2,458千円</td> <td>令和10年度</td> </tr> <tr> <td>第二丹後園特別養護老人ホーム建設資金</td> <td>1,775千円</td> <td>令和6年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホームふるさと建設資金</td> <td>2,848千円</td> <td>令和19年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホームふるさと増築資金</td> <td>2,324千円</td> <td>令和28年度</td> </tr> <tr> <td>養護老人ホーム満寿園改築資金</td> <td>155千円</td> <td>令和10年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム満寿園建設資金</td> <td>2,944千円</td> <td>令和12年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム海山園建設資金</td> <td>1,500千円</td> <td>令和3年度</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14,004千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			補助施設等	補助金額	償還終了年度	特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金	2,458千円	令和10年度	第二丹後園特別養護老人ホーム建設資金	1,775千円	令和6年度	特別養護老人ホームふるさと建設資金	2,848千円	令和19年度	特別養護老人ホームふるさと増築資金	2,324千円	令和28年度	養護老人ホーム満寿園改築資金	155千円	令和10年度	特別養護老人ホーム満寿園建設資金	2,944千円	令和12年度	特別養護老人ホーム海山園建設資金	1,500千円	令和3年度	合計	14,004千円	
	補助施設等	補助金額	償還終了年度																											
	特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金	2,458千円	令和10年度																											
	第二丹後園特別養護老人ホーム建設資金	1,775千円	令和6年度																											
	特別養護老人ホームふるさと建設資金	2,848千円	令和19年度																											
	特別養護老人ホームふるさと増築資金	2,324千円	令和28年度																											
	養護老人ホーム満寿園改築資金	155千円	令和10年度																											
	特別養護老人ホーム満寿園建設資金	2,944千円	令和12年度																											
	特別養護老人ホーム海山園建設資金	1,500千円	令和3年度																											
合計	14,004千円																													
補助対象：社会福祉法人が整備する社会福祉施設に係る事業 (平成28年度までの借入れに係るもの)																														
補助内容：整備に係る資金の元金又は利子の一部																														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	8,537千円	8,563千円	△ 26千円	8,456千円					課	長寿福祉課	
	目	03 高齢者福祉費											
	事	08 網野高齢者すこやかセンター施設管理事業											
	細事	01 網野高齢者すこやかセンター施設管理事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他	3,600	一般財源
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり												
目的・趣旨	在宅の高齢者に対して生きがいや健康づくりの場として、サークル活動などの会場及び入浴施設の提供を図る。		主な財源	使用料 網野高齢者すこやかセンター使用料 3,600									
事業概要	○施設管理業務委託料 2,959千円 委託先：木津連合区  ○施設維持管理経費 5,578千円 ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費及び修繕料） 5,386千円 ・役務費（電話代、火災保険料） 103千円 ・消防設備等保守点検委託料 17千円 ・ボイラー保守点検委託料 72千円  〈参考〉入浴料（1回） 市内に居住する60歳以上の者 200円 市内に居住する60歳未満の者 300円 市外に居住する者 500円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,009,800千円		891,208千円		118,592千円		881,723千円			
	目	03 高齢者福祉費										
	事	09 介護保険事業特別会計繰出金										
	細事	01 介護保険事業特別会計繰出金	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		45,497	22,748				941,555				
目的・趣旨	介護保険事業及び介護予防事業の円滑な運営を行うため、一般会計から介護保険給付費の負担相当分（法定割合12.5%）と要介護認定、賦課徴収業務等に係る事務費相当分及び低所得者の第1号保険料軽減分、介護予防事業や包括的支援事業・任意事業に要する経費を繰り出す。		主な財源	国負	低所得者保険料軽減負担金						45,497	
		府負		低所得者保険料軽減負担金						22,748		
事業概要	○介護保険事業特別会計繰出金		1,009,800千円									
	【介護保険事業分】		947,641千円		【地域支援事業分】		62,159千円					
	・介護給付費相当分		789,538千円		・介護予防事業分（事業費×12.5%）		21,687千円					
	給付費×12.5%				介護予防・生活支援サービス事業分・一次予防事業分							
	・一般事務費相当分		8,658千円		・介護予防事業 基準額超過分（基準超過事業費×75%）		10,198千円					
	（一般管理費＋賦課徴収費＋趣旨普及費）×75%				・包括的支援事業・任意事業分（基準額×19.25%）		22,974千円					
	・認定事務費相当分		58,452千円		包括的支援、任意事業、社会保障充実分							
	（介護認定審査会経費＋認定調査等経費）×75%				・任意事業 基準額超過分（基準超過事業費×75%）		7,300千円					
	・低所得者保険料軽減繰入金		90,993千円									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	40,000千円	40,000千円	0千円	40,000千円	課	長寿福祉課
	目	03 高齢者福祉費						
	事	10 介護サービス事業特別会計繰出金	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
	細事	01 介護サービス事業特別会計繰出金						40,000
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり							
目的・趣旨	京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ及び京丹後市網野デイサービスセンターの運営を行うための一般会計からの繰出金		主な財源					
事業概要	○介護サービス事業特別会計繰出金 40,000千円		<介護サービス事業特別会計収支> 歳入 622,000千円 歳出 662,000千円 収支差額 40,000千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	9,864千円	10,159千円	△ 295千円	10,512千円	課	長寿福祉課	
	目	03 高齢者福祉費							
	事	11 福祉施設等指定管理運営事業							
	細事	01 指定管理施設運営事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり			6,700				3,164	
目的・趣旨	民間の強みや特性を生かした指定管理者の管理運営により、利用者へ質の高い多様なサービスを提供するとともに、地域に根差した高齢者の拠点施設機能を果たすことを目的とする。	主な財源	市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債） 6,700						
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○指定管理施設修繕料 350千円</li> <li>○火災保険料 54千円</li> <li>○指定管理委託料（指定管理者、債務負担行為設定） 9,460千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・網野社会参加交流ハウス 1,685千円 （社会福祉法人あみの福祉会、令和2年度まで）</li> <li>・丹後老人福祉センター松風苑 6,475千円 （社会福祉法人京丹後市社会福祉協議会、令和3年度まで）</li> <li>・弥栄生きがい交流センター 1,300千円 （社会福祉法人あしぎぬ福祉会、令和2年度まで）</li> </ul> </li> </ul>								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	480千円	800千円	△ 320千円	0千円	課	長寿福祉課
	目	03 高齢者福祉費						
	事	13 介護予防安心住まい推進事業						
	細事	01 介護予防安心住まい推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		480					0
目的・趣旨	生活機能が低下し要支援・要介護状態になるおそれのある65歳以上の高齢者の生活機能の維持のため、住宅改修費用の一部を助成し、高齢者世帯の経済的負担の軽減を図る。	主な財源	府補	介護予防安心住まい推進事業費補助金				480
事業概要	<p>○介護予防安心住まい推進事業費補助金 480千円</p> <p>特定未認定高齢者で市民税非課税世帯である方に対象工事費の3分の2を助成する。(上限額160千円×3件)</p> <p>対象工事：手すりの設置、段差の解消、すべり防止等</p> <p>※特定未認定高齢者：65歳以上であり、かつ、要支援又は要介護の認定を受けていないが、今後認定の可能性が高いと市長が判断する高齢者</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	12,482千円	577千円	11,905千円	2,284千円	課	長寿福祉課
	目	03 高齢者福祉費						
	事	50 高齢者福祉一般経費						
	細事	01 高齢者福祉一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり							12,482

目的・趣旨	高齢者福祉施設の管理及び高齢者福祉事務事業を円滑に進めるための経費	主な財源	
-------	-----------------------------------	------	--

事業概要	○職員旅費	48千円	○佐濃デイサービスセンター有償譲渡に伴う府補助金返還金	11,822千円
	課長会議（京都市）等		・国庫補助金分	7,881千円
	○消耗品費	20千円	・府補助金分	3,941千円
	事務用品、参考図書の購入等			
	○役務費	36千円		
	・通信運搬費（郵送料）	2千円		
	・老人用電話回線休止手数料	3千円		
	・火災保険料（宇川いちがお園、浜詰ふれあいセンター）	31千円		
	○使用料及び賃借料	556千円		
	・有料道路通行料	15千円		
・駐車場使用料	6千円			
・土地借上料	535千円			
グループホームかえて（弥栄町溝谷）の土地借上料	455千円			
浜詰ふれあいセンター（網野町浜詰）の土地借上料	80千円			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	02 児童福祉費	2,750千円		2,750千円		0千円		3,726千円					
	目	01 児童福祉総務費												
	事	05 母子家庭等対策総合支援事業												
	細事	01 母子家庭等対策総合支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源						
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進	2,062							688					
目的・趣旨	ひとり親家庭の母又は父が、就職に有利な資格取得、職業能力開発の取組及び高等学校卒業程度認定試験の合格のための講座等を受講するために支援金を給付し、生活の負担軽減や自立の促進を図る。		主な財源	国補	自立支援教育訓練給付費補助金	150								
				国補	高等職業訓練促進費補助金	1,800								
				国補	ひとり親家庭高校卒業程度認定試験合格支援費補助金	112								
事業概要	○自立支援教育訓練給付金	200千円	○高等職業訓練促進費		2,400千円									
	ひとり親家庭の母又は父で、就職を目指して技能を身に付けたい方が、資格取得のための講座等を受講する場合、受講者が支払った教育訓練費（入学金、受講料等）の60%に該当する額を給付する。 （上限200千円、12千円以下の場合は対象外） 200千円 × 1人 = 200千円		看護師、准看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、理容師、美容師、調理師、歯科衛生士、歯科技工士、言語聴覚士等の資格を取得するために、養成機関に通学する場合には給付金を、養成カリキュラムを修了した際には修了支援金を給付する。 ※看護学校等1年以上のカリキュラムが必要な養成機関へ入学した場合、修業する期間の全期間（上限3年。但し一部資格は上限4年） 100千円 × 12月 × 2人 = 2,400千円											
	○ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援費	150千円												
	<ul style="list-style-type: none"> <li>受講修了時給付金：講座受講費用の2割（上限100千円）</li> <li>合格時給付金：講座受講費用の4割（受講修了時給付金を合わせ上限150千円）</li> </ul> 150千円 × 1人 = 150千円													
			<table border="1"> <tr> <td></td> <td>促進費（月額）</td> <td>修了支援金</td> </tr> <tr> <td>市民税非課税世帯</td> <td>100,000円</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>それ以外の世帯</td> <td>70,500円</td> <td>25,000円</td> </tr> </table>				促進費（月額）	修了支援金	市民税非課税世帯	100,000円	50,000円	それ以外の世帯	70,500円	25,000円
	促進費（月額）	修了支援金												
市民税非課税世帯	100,000円	50,000円												
それ以外の世帯	70,500円	25,000円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	02 児童福祉費	704,207千円	736,387千円	△ 32,180千円	731,217千円	課	生活福祉課
	目	02 児童措置費						
	事	01 児童手当支給事業						
	細事	01 児童手当支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進	484,572	107,823					111,812

目的・趣旨	次世代の社会を担う子どもたちの育ちを社会全体で支援するため、中学校修了までの子どもを対象に児童手当を支給する。	主な財源	国負	児童手当負担金	484,572
			府負	児童手当負担金	107,823

事業概要	○児童手当給付費 700,225千円				○その他事務経費 1,262千円		
	区分		支給月額	延べ対象児童数	金額	・職員旅費（担当者会議）	12千円
	0～3歳未満	被用者	15,000円	7,610人	114,150千円	・消耗品費（事務用品）	80千円
		非被用者		2,067人	31,005千円	・印刷製本費（支払通知書、申請案内等封筒）	204千円
	3歳以上～ 小学校修了前	第1子・第2子	10,000円	31,844人	318,440千円	・通信運搬費（支払通知、申請案内通知書等郵送料）	966千円
		第3子以降	15,000円	5,915人	88,725千円		
	中学生		10,000円	14,367人	143,670千円		
	特例給付		5,000円	847人	4,235千円		
	合計				700,225千円		
	○会計年度任用職員任用経費（1人）				2,720千円		

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額	増減額	参考H30決算額		部	健康長寿福祉部															
	項	02 児童福祉費	195,875千円		280,883千円	△ 85,008千円	198,384千円			課	生活福祉課														
	目	02 児童措置費																							
	事	02 児童扶養手当等支給事業																							
	細事	01 児童扶養手当等支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																	
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進	65,090					130,785																		
目的・趣旨	ひとり親家庭等の児童を監護・養育している母又は父若しくは父母に代わってその児童を監護・養育する者に児童扶養手当を支給し、家庭生活の安定と自立の促進を図る。		主な財源	国負 児童扶養手当給付費負担金 65,090																					
事業概要	<p>○児童扶養手当給付費 195,272千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>母子</th> <th>父子</th> <th>養育者</th> <th>手当月額（児童1人）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全部支給</td> <td>188人</td> <td>17人</td> <td>1人</td> <td>42,910円</td> </tr> <tr> <td>一部支給</td> <td>165人</td> <td>31人</td> <td>1人</td> <td>10,120円～42,900円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※児童が2人の場合は、所得により5,070円から10,140円を加算 3人以上の場合は、所得により1人増えるごとに3,040円から6,080円を加算</p> <p>○その他事務経費 603千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員旅費（事務担当者会議） 23千円</li> <li>消耗品費（事務用品） 20千円</li> <li>印刷製本費（支払通知書・手続案内封筒） 74千円</li> <li>通信運搬費（手続案内・決定通知・支払通知等郵送料） 486千円</li> </ul>											母子	父子	養育者	手当月額（児童1人）	全部支給	188人	17人	1人	42,910円	一部支給	165人	31人	1人	10,120円～42,900円
	母子	父子	養育者	手当月額（児童1人）																					
全部支給	188人	17人	1人	42,910円																					
一部支給	165人	31人	1人	10,120円～42,900円																					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	02 児童福祉費	4,713千円	4,868千円	△ 155千円	7,462千円	課	生活福祉課
	目	02 児童措置費						
	事	03 児童入所施設措置事業						
	細事	01 児童入所施設措置事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進	2,340	1,170					1,203
目的・趣旨	配偶者のいない又はこれに準じる女子と、その者の監護すべき児童を、必要に応じて、母子生活支援施設に入所させ保護する。 また、妊産婦が経済的理由により入院助産を受けることができない場合に、必要に応じて、府が指定した助産施設において助産するために入所措置を行う。		主な財源	国負	児童入所施設措置費等負担金			2,340
				府負	児童入所施設措置費等負担金			1,170
事業概要	○職員旅費（入所面接、同行、協議等） ○有料道路通行料（入所面接、同行、協議等） ○扶助費 ・母子生活支援施設入所費 355千円 × 12月 = 4,260千円 ・助産施設入所措置費 420千円 × 1人 = 420千円		15千円	18千円	4,680千円			



予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額	増減額	参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	03 生活保護費	707,010千円		689,491千円	17,519千円	722,186千円			課
	目	02 生活保護扶助費								
	事	01 生活保護費支給事業								
	細事	01 生活保護費支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
基本計画	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進	529,899	141					176,970		
目的・趣旨	生活保護法に基づき、経済的に困窮している世帯に対して、健康で文化的な最低限度の生活を保障するための経済的援助を行うとともに、自立のための支援を行う。		主な財源	国負	生活保護費負担金	529,899				
				府負	生活保護費負担金	141				
事業概要	○扶助費	707,010千円								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活扶助費 179,486千円 食費、被服費、光熱水費等日常の生活費</li> <li>・住宅扶助費 84,255千円 家賃、地代、家屋の補修費</li> <li>・教育扶助費 4,935千円 義務教育に必要な教材費、学用品費、給食費等</li> <li>・介護扶助費 16,693千円 介護サービスを受けるために必要な経費</li> <li>・医療扶助費 409,286千円 病気やケガの治療に必要な経費</li> <li>・生業扶助費 3,932千円 仕事に必要な技能の習得や高等学校就学に必要な経費</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・葬祭扶助費 1,080千円 葬祭に必要な経費</li> <li>・施設事務費（救護施設等入所措置費） 6,043千円</li> <li>・就労自立給付金 400千円 就業等により生活保護を要しなくなった直後の生活を支え、自立を促進する費用</li> <li>・進学準備給付金 900千円 大学等進学の際の新生活準備費用（入学金、授業料、転居費用等）</li> </ul>								

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	928千円	940千円	△ 12千円	874千円	課	健康推進課	
	目	01 保健衛生総務費							
	事	02 保健センター管理運営事業							
	細事	01 保健センター管理運営事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
基本計画	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり							928	
目的・趣旨	市民の疾病予防、健康の保持増進を図るため、乳幼児健診、総合検診、健康指導及び健康教育等の保健活動の拠点となる保健センター（大宮・網野）の適切な管理を行う。		主な財源						
事業概要	○大宮保健センター、網野保健センターの維持管理経費 ・消耗品費（日用衛生用品ほか） ・燃料費（ガス代） ・光熱水費（電気、水道代） ・修繕費（施設維持のための修繕費） ・役務費（ごみ持込処理手数料、火災保険料） ・施設清掃委託料（網野保健センター）		928千円 10千円 75千円 642千円 50千円 8千円 143千円						

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	396千円	467千円	△ 71千円	664千円	課	健康推進課
	目	01 保健衛生総務費						
	事	03 自殺対策事業						
	細事	01 自殺対策事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり		204					192
目的・趣旨	「京丹後市自殺のないまちづくり行動計画」に基づき、自殺ゼロをめざし、悩んでいる人に気づき、見守る支援者を養成するとともに、普及啓発、相談支援等の自殺対策の取り組みを推進する。		府補	自殺対策事業補助金				204
事業概要	〇〇ころ・いのち・つなぐ手（ゲートキーパー）研修		115千円	〇その他経費		71千円		
	・講師謝金（2回）		85千円	・職員旅費（各種研修会、会議ほか）		61千円		
	・消耗品費（チラシ用紙ほか）		30千円	・自殺ゼロ実現推進協議会参与費用弁償		10千円		
	〇若年層支援事業		55千円					
	・消耗品費（こころのメッセージファイル1,500枚）		55千円					
〇こころの健康づくり講演会		107千円						
・講師謝金（1回）		39千円						
・手話通訳・要約筆記者謝金		27千円						
・消耗品費（チラシ用紙ほか）		41千円						
〇街頭啓発		48千円						
・消耗品費（ポケットティッシュほか）		33千円						
・印刷製本費（リーフレット）		15千円						

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	9,102千円		3,423千円		5,679千円		8,340千円			課
	目	01 保健衛生総務費										
	事	50 保健衛生総務一般経費										
	細事	01 保健衛生総務一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
基本計画	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり	59	210				8,833					
目的・趣旨	各種保健事業を円滑に実施するために必要な経費のほか、旧丹後保健センターの維持管理などを行う。	主な財源	国補	保健師研修参加支援事業費補助金						59		
			府補	骨髄ドナー助成事業補助金						210		
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（保健師・2人）	6,344千円	○負担金	1,871千円								
	○職員旅費、有料道路通行料	365千円	・京都府栄養士会負担金	44千円								
	○需用費	88千円	・京都市市町村保健師協議会負担金	39千円								
	・消耗品費（書籍、研修会資料代ほか）	73千円	・市町村栄養士研究会負担金	6千円								
	・光熱水費（旧丹後保健センター）	5千円	・健康管理システム共同利用負担金	1,782千円								
	・医薬材料費	10千円										
	○火災保険料（旧丹後保健センター）	4千円										
○消防設備等保守点検委託料（旧丹後保健センター）	10千円											
○骨髄ドナー助成金（3件）	420千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	914千円	924千円	△ 10千円	662千円	課	健康推進課
	目	02 保健対策費						
	事	02 健康づくり推進事業						
	細事	01 健康づくり・食育推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり		356					558
目的・趣旨	健康づくり推進員、食生活改善推進員の育成を行い、健康づくりや食育の普及啓発にかかる地域活動等を支援することにより、市民主体の健康づくり及び生涯を通じた食育を推進する。		主な財源	府補	健康増進事業費等補助金			44
				府補	食料産業・6次産業化交付金			312
事業概要	○健康づくり事業		248千円	②施策の方向Ⅱ「地産地消・食文化」				
	①健康づくり推進員事業（第6期健康づくり推進員の育成・活動支援） <ul style="list-style-type: none"> <li>健康運動指導士謝金（1回） 10千円</li> <li>健康づくり推進員活動費（3千円×60人） 180千円</li> <li>消耗品費（研修会資料ほか） 3千円</li> <li>役務費（研修会案内等の郵送料、血管年齢測定運搬費） 29千円</li> </ul> ②歩いてすすめる健康づくり（チャレンジウォーキングの開催） <ul style="list-style-type: none"> <li>印刷製本費（ウォーキングチャレンジカード） 26千円</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>食文化伝承推進事業（講師謝金・18回） 216千円</li> <li>お魚料理教室（食材ほか）【海業水産課】 140千円</li> <li>子どもクッキング教室（教材消耗品） 17千円</li> <li>食育推進ネットワーク（郵送料・関係13機関・団体、庁内7課） 2千円</li> </ul>				
事業概要	○食育推進事業		666千円	京丹後市健康増進計画（食育推進計画）				
	①施策の方向Ⅰ「共食・朝ごはん・食事バランス」 <ul style="list-style-type: none"> <li>食生活改善推進員の育成（調理材料ほか、会場借上料） 53千円</li> <li>食生活改善推進員伝達講習会（講師謝金・6支部×3回） 108千円</li> <li>こども園、保育所での食育指導（印刷製本費）【子ども未来課】 130千円</li> </ul>							

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	970千円	1,150千円	△ 180千円	580千円	課	健康推進課
	目	03 母子保健費						
	事	01 不妊・不育症治療費助成事業						
	細事	01 不妊・不育症治療費助成金	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		485					485
目的・趣旨	少子化対策の一環として、不妊・不育症治療を受けている夫婦に対して、その治療に要する費用の一部を助成し経済的負担の軽減を図ることにより、安心して治療が受けられる環境を整える。		主な財源	府補 不妊治療給付事業助成費補助金				485
事業概要	○不妊・不育症治療費助成事業 970千円 <一般不妊治療> ・保険適用の治療のみの申請 270千円 (医療保険自己負担の1/2の額、助成限度額：60千円/治療年度) ・人工授精による治療を含む申請 600千円 (自己負担の1/2の額、助成限度額：100千円/治療年度)  <不育症治療> 100千円 ・習慣流産など不育症治療にかかる保険適用治療(ヘパリン療法等)の助成 (医療保険自己負担の1/2の額、助成限度額：100千円/1回の妊娠)							

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	9,717千円	9,694千円	23千円	470千円	課	健康推進課
	目	03 母子保健費						
	事	02 母子健康支援事業						
	細事	01 母子健康支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		3,572					6,145
目的・趣旨	子育て期間を通じて、乳幼児健康診査事業、むし歯予防事業、離乳食教室を実施することにより、乳幼児の疾病や障害の早期発見・早期治療・早期療育を促し、子どもの健やかな成長発達を支援するとともに、保護者の育児不安の解消と虐待防止を図る。		主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（乳幼児健康診査事業）	3,000		
				府補	フッ素による子どものむし歯予防事業費補助金	572		
事業概要	○乳幼児健康診査事業		9,385千円	○むし歯予防事業		209千円		
	対象：4か月児、10か月児、1歳8か月児、2歳6か月児、3歳児 内容：小児科診察、歯科診察及び指導、保健指導、栄養指導 ・会計年度任用職員任用経費（保健師1人、歯科衛生士2人） 1,111千円 ・医師謝金（小児科医師・100回分） 5,500千円 ・歯科医師謝金（歯科医師・75回分） 2,108千円 ・費用弁償（小児科医師・歯科医師） 23千円 ・需用費（消耗品費、医薬材料費） 473千円 ・通信運搬費（健診案内通知ほか） 170千円			①フッ化物洗口事業（こども園・保育所の4、5歳児に実施） ・消耗品費（専用ボトル等） 11千円 ・医薬材料費（フッ化物製剤、消毒液） 103千円 ②歯科教室（こども園・保育所の親子を対象） ・歯科衛生士謝金（14回分） 87千円 ・消耗品費（チラシ用紙ほか） 8千円				
○離乳食教室（離乳食前期・後期）		123千円						
・消耗品費（材料費ほか）		96千円						
・通信運搬費（教室案内通知）		27千円						

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	29,423千円		32,339千円		△ 2,916千円		27,251千円			課
	目	03 母子保健費										
	事	02 母子健康支援事業										
	細事	02 妊産婦健康支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進	1,140	10,400					17,883				
目的・趣旨	妊婦健康診査、妊婦歯科健康診査、産婦健康診査を実施することにより、安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整え、妊産婦の健康づくりを支援する。	主な財源	国補	母子保健衛生費国庫補助金						1,140		
			府補	きょうと地域連携交付金（妊産婦健康支援事業）						10,400		
事業概要	○妊婦健康診査事業 26,918千円 疾病の早期発見とB型肝炎等の母子感染症の予防対策を行うため、妊婦が受診する基本健診14回と14種類の検査費用の一部を負担する。 ・消耗品費（母子健康手帳ほか） 105千円 ・印刷製本費（妊婦・妊婦歯科・産婦健診受診券綴） 220千円 ・妊婦健康診査委託料 25,993千円 ・妊婦健康診査助成金（里帰り出産用償還払い） 600千円		○産婦健康診査事業 2,280千円 産後うつ予防、新生児への虐待予防等を図るため、産婦が受診する健康診査（産後2週間目及び産後1か月目）の費用の一部を負担する。 ・産婦健康診査委託料 2,050千円 ・産婦健康診査助成金（里帰り出産用償還払い） 230千円									
	○妊婦歯科健康診査事業 225千円 妊婦の口腔衛生向上を図るため、妊婦が受診する歯科健診の費用の一部を負担する（1回の妊娠につき、1回の助成）。 ・妊婦歯科健診委託料 212千円 ・妊婦歯科健康診査助成金（里帰り出産用償還払い） 13千円											

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	836千円	2,153千円	△ 1,317千円	571千円	課	健康推進課
	目	03 母子保健費						
	事	02 母子健康支援事業						
	細事	03 子育て世代包括支援センター事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進	297	64					475
目的・趣旨	妊産婦・乳幼児等の状況を継続的・包括的に把握し、必要な支援や関係機関との連絡調整により、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う。		主な財源	国補 母子保健衛生費国庫補助金 297 府補 地域少子化対策重点推進交付金 64				
事業概要	○産前産後サポート事業 ・会計年度任用職員任用経費（助産師1人） （なかよし広場、地域子育て支援センターでの専門相談） ・助産師謝金（27回・マタニティクラス、赤ちゃんサロン、 パパ&ベビーサロンでの集団指導・個別相談） ・職員旅費（子育てピアネットワーク会議ほか） ・消耗品費（マタニティクラス、赤ちゃんサロンほか） ・印刷製本費（マイプラン） ・備品購入費（妊婦体験用モデル1体）  ○子育て支援おむつ用ごみ袋配付事業 ・消耗品費（配付用袋）		637千円 146千円 279千円 23千円 69千円 37千円 83千円  2千円 2千円	○産後ケア事業（産後ケア委託料） ・宿泊型：医療機関 ・デイサービス型：乳児院	197千円 107千円 90千円			

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	525千円		520千円		5千円		481千円			
	目	03 母子保健費										
	事	03 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業										
	細事	01 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進	89	132				304					
目的・趣旨	発達障害などにより集団生活が困難な幼児の早期発見・早期療育の観点から、専門相談員、保育所、こども園、保健所等の関係機関が十分に連携を行い、子ども、保護者が安心して就学を迎えられるよう支援を行う。		主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	89						
				府補	障害者地域生活支援事業費補助金	44						
				府補	発達障害児等早期発見・早期療育支援事業費補助金	88						
事業概要	○発達支援相談員謝金 440千円 ○発達支援相談員費用弁償 71千円 ○消耗品費（問診票等用紙、封筒、ほめ方教室テキストファイルほか） 14千円		【対象者】 市内保育所及び認定こども園に通う4歳児（年中児）とその保護者 【事業内容】 (1) 一次スクリーニング（21回） 問診票から抽出された幼児を対象にスクリーニングを実施 (2) 事後支援 ① 園巡回支援（30回） 行動観察、カンファレンスにより今後の支援の検討と助言 ② 子育て相談（31回） 発達支援相談員による子どもの成長発達の確認と保護者支援 ③ ほめ方教室（6回シリーズ） 教室参加希望をされた保護者にペアレントトレーニングを実施									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	995千円	1,433千円	△ 438千円	1,812千円	課	健康推進課
	目	04 健康増進費						
	事	01 健康相談・指導事業						
	細事	01 健康相談・指導事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり		217					778
目的・趣旨	生活習慣病をはじめとした疾病予防、介護予防などを目的に、健康に関する知識の普及啓発及び健康相談・健康教育を行い、早世予防、健康寿命の延伸、健康の保持増進を図る。		府補	健康増進事業費等補助金				217
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○検診結果報告会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（案内用紙・パンフレット） 63千円</li> <li>・印刷製本費（各種封筒、リーフレット印刷） 147千円</li> <li>・通信運搬費（検診結果郵送料） 639千円</li> <li>・会場使用料（冷房代） 12千円</li> </ul> </li> <li>○生活習慣病重症化予防事業（慢性腎臓病対策事業を含む） 69千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（パンフレット・研修会材料） 26千円</li> <li>・印刷製本費（指導連絡票） 12千円</li> <li>・通信運搬費（案内・連絡票郵送料） 31千円</li> </ul> </li> <li>○歯周疾患予防事業 29千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（用紙・パンフレット等） 29千円</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○骨密度測定器を活用した個別健康相談・健康教育 36千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（感熱紙ほか） 36千円</li> </ul> </li> </ul>						

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	117,098千円		109,122千円		7,976千円		105,139千円			課
	目	04 健康増進費										
	事	02 総合検診事業										
	細事	01 総合検診事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
基本計画	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり	35	2,548		20,000	6,441	88,074					
目的・趣旨	がんや疾病の早期発見を行うとともに、健康管理意識を高めることにより生活習慣病の予防につなげる。	主な財源	国補	感染症予防事業費等補助金							35	
			府補	健康増進事業費等補助金							2,548	
			繰入金	再編交付金事業基金繰入金							20,000	
			諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金							6,441	
事業概要	健康診査と各種がん検診等を同時に受けることのできる総合検診として、地域の公民館等で実施する。（24会場、41日間）		○会場使用料（冷房代）		31千円							
	○移動式案内看板				13千円							
○需用費（消耗品費、印刷製本費）		338千円		○通信運搬費（申込書、受診案内、精検未受診者勧奨通知）		1,638千円		○総合検診委託料		115,078千円		
<健康診査（身体計測、血液検査、尿検査、医師診察など）> 対象者：20～39歳（加入保険の種類は不問）、生活保護世帯、75歳以上（後期高齢者医療加入者）、保険資格異動者 ※ 40～74歳の国保加入者（特定健診対象者）は、国民健康保険事業特別会計で計上				<各種がん検診> 検診項目：胃がん、大腸がん、肺がん、前立腺がん、子宮頸がん、乳がん、結核、肝炎ウイルス ※ 加入保険に関係なく受診可能。検診項目により年齢制限あり。								

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	134,558千円	139,636千円	△ 5,078千円	137,924千円	課	健康推進課
	目	05 予防費						
	事	01 予防接種事業						
	細事	01 予防接種事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり	2,166	116		7,000	558	124,718	
目的・趣旨	伝染の恐れがある疾病の発生及び感染予防、発病防止、症状の軽減、病気のまん延防止のため、予防接種法に定める予防接種を実施する。		主な財源	国補	感染症予防事業費等補助金	2,166		
			府補	風しん予防接種助成事業補助金	116			
			繰入金	再編交付金事業基金繰入金	7,000			
			諸収入	京都府後期高齢者医療制度特別対策補助金	558			
事業概要	○需用費（予診票用紙、予診票印刷、各種消耗品ほか） 396千円 ○予防接種案内通知郵送料 865千円 ○国保連合会審査支払手数料 29千円 ○予防接種委託料 128,545千円 ・子どもの予防接種 75,771千円 B型肝炎 4,130千円   ・BCG 2,673千円 小児用肺炎球菌 13,337千円   ・日本脳炎 14,595千円 ヒブ 8,730千円   ・2種混合 1,517千円 4種混合 12,600千円   ・水痘 6,885千円 麻しん風しん 8,058千円   ・子宮頸がん 48千円 ロタ 3,198千円 ※ ロタワクチン … 令和2年10月から定期接種化 ・高齢者インフルエンザ予防接種 43,389千円 ・高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種 7,531千円		・風しんワクチン接種（追加対策） 1,797千円 ・予防接種不適格者 57千円 ○風しん抗体検査委託料 3,734千円 ○扶助費（A類・B類疾病、風しん予防接種、再接種に関する償還払い） 989千円					

予算科目	款	05 労働費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考H30決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 労働諸費	19,050千円		20,050千円		△ 1,000千円		23,100千円			課
	目	01 労働諸費										
	事	01 シルバ-人材セ-運営助成事業										
	細事	01 シルバ-人材セ-運営助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
基本計画	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり											19,050
目的・趣旨	<p>シルバー人材センターを支援することにより、高齢者の就業機会の確保をはじめ、就業及びボランティア活動等による高齢者の社会参加を図り、地域の活性化と福祉の向上を目指す。</p>		主な財源									
事業概要	<p>○シルバー人材センター運営費補助金</p> <p>○負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府シルバー人材センター連合会賛助会費</li> </ul>		19,000千円	50千円	50千円							

予算科目	款	07 商工費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	健康長寿福祉部		
	項	01 商工費	5,714千円	5,908千円	△ 194千円	5,841千円	課	生活福祉課		
	目	01 商工総務費								
	事	02 消費生活推進事業								
	細事	01 消費生活推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源		
基本計画	11 防犯・交通安全対策の推進		2,857					2,857		
目的・趣旨	<p>消費生活相談員を配置し、インターネット環境の広がりや情報化社会の進展により、巧妙化、増加する消費者トラブルや債務等の相談に弁護士等の専門家と連携して助言やあっせんなどに対応する。 また、消費生活学習グループの地域見守り活動を支援・連携することで、トラブルの未然防止、早期解決を図るとともに、消費者教育や啓発活動を推進する。</p>		主な財源	府補 消費者行政活性化事業費補助金				2,857		
事業概要	<p>○消費生活相談員（会計年度任用職員）任用経費（2人）</p> <p>○報償費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者教育講座の講師謝金と消費者啓発活動の謝金</li> </ul> <p>○補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活学習グループ活動費補助金（補助率：2/3以内）</li> </ul> <p>○その他経費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活相談員研修等旅費、職員旅費</li> <li>・通信運搬費（電話代）</li> <li>・公用車維持経費（燃料費、保険料等）</li> <li>・消耗品（事務用品、参考図書、子供教室資材等）</li> </ul>		5,022千円	104千円	260千円	328千円	81千円	109千円	78千円	60千円

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考H30決算額	部	市民環境部
	項	01 保健衛生費	2,835千円	0千円	2,835千円	0千円		課
	目	04 健康増進費						
	事	01 健康相談・指導事業						
	細事	02 高齢者フレイル予防事業【再掲】	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実					1,667		1,168
目的・趣旨	<p>国保データベースシステム等のデータ分析を活用するとともに、保健師や管理栄養士など医療専門職が事業のコーディネートを行うことにより、75歳以上のかたの健康課題を明確化させ効果的なフレイル予防を行うことで健康寿命を延伸し、介護予防につなげる。</p>	主な財源	諸収入	後期高齢者医療保健事業委託金				1,667
事業概要	<p>京都府後期高齢者医療広域連合の委託を受けて令和2年度より取り組む「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」事業。</p> <p>○地域担当人件費 1,167千円 ・会計年度任用職員（保健師及び管理栄養士）任用経費</p> <p>○地域担当の活動に要する経費【健康推進課】 500千円 ・需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費） 383千円 ・通信運搬費 117千円</p> <p>○国保データベースシステム関連経費 1,168千円 ・データ管理手数料 430千円 ・国保データベース利用端末負担金 714千円 ・国保データベース運用サポート負担金 24千円</p>			<p>※国保データベースシステムとは 国保連合会が保有する健診・医療・介護の各種データを利活用して、統計情報や個々の健康に関するデータを作成し、保険者に提供する、公益社団法人国民健康保険中央会のシステムです。 市では、提供されたデータを分析することにより、地域住民の健康課題を明確にし、それに沿った効率的・効果的な保健事業の実施や、次の課題解決に向けた計画の見直し等が可能となります。</p> <p>※フレイルとは 加齢にともない、気力や体力など心身の活力が低下した状態を「フレイル」といいます。健康と要介護状態の間のような状態で、放置すると健康や生活機能を損なう恐れがあります。 フレイルは、早期に発見し日ごろの生活習慣を見直すことで、その進行を抑制したり、健康な状態に戻したりすることができます。</p>				